

八王子市立 加住 小学校「平成20年度授業改善推進プラン」

【八王子市教育委員会教育目標】

「あふれる元気」 健康な心身・活力
 「かがやく心」 豊かな知性と感性・個性
 「仲間とともに」 協調性・社会性
 「はばたけ未来へ」 意欲・積極性
 の育成に向けた教育を推進する。

〔教育目標〕

かしこく
 心豊かに
 たくましく
 みんなと生きる子

1 地域の実態

豊かな自然にめぐまれ、三世同居や祖父母も両親も加住小の卒業生という家庭も多い。「自分たちの学校」の意識を持って協力的である。

2 地域・保護者の期待や願い

基礎的な学力をしっかりと育てることと同時に、豊かな人間性育成を願っている。

3 期待される子ども像

持ち前の明るさと素直さを大切にしながら思いやりの心を持つ子、自分から進んで学ぶ子

《本校の現状》（「八王子市学力定着度調査」「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果から分析できること）

- * 学習課題に前向きに、意欲的に取り組むことができる。
- * 家庭の協力を得ながら、家庭学習の習慣化や「早起きと朝食をとって登校する」取り組みが進められている。
- * 学習内容を理解し、定着していくまでに、ゆっくり着々と進める児童と、素早くどんどん進める児童とのペースに個人差が見受けられる。
- * 国語では、言語に関する知識等は校内での取り組みで向上がみられるものの、文章を読み取る力や書く力などに課題がみられる。
- * 算数では、基礎的な知識等は校内での取り組みで向上がみられるが、文章題や図形の問題を解いていく力などに課題がみられる。

《本年度本校における学力向上のための重点方針》

- * 確実な学力の定着を図る指導方法の工夫
- * 個に応じたきめ細かな指導と育成
- * 楽しくわかりやすく充実した授業の構築

《本年度の学力向上の具体策》（いつまでに、どの程度）

- * 小中連携教育を研究し、9年間のカリキュラムを作成し確かな学力をはぐくむ。
- * 「楽しく」「わかりやすく」「充実した」授業と校内での組織的な取り組みを進める。
- * ぐんぐんタイムでの国語・算数のふり返し学習や音読、群読、視写、言葉遊びなどを通し
 て「言葉の力」を高める学習を進める。
- * 少人数算数の充実をはかる。
- * 地域の方や大学などと連携して授業を進め、児童の関心意欲を高める。
- * 個別指導をさらにきめ細かく進めるためにインターンシップ等を活用していく。
- * 朝読書（読み聞かせ）を充実させる。
- * 都や文科省の学力調査について、結果分析と具体的成果を確認し、改善策を立てた。

特に 正答率の低かった問題や文科省学力調査のB問題については、問題分析し、

《学力向上の成果の検証及びその評価方法》

- * 各教科の評価規準に照らし合わせ、到達度をテスト・観察・ノート・発表・作品等を通して評価・分析し改善策を立ていく。
- * 校内統一の計算力テストや漢字テストを行い、調査の分析と改善策を立てていく。

教科等の現状と課題及び授業の改善点

(第1学年)

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> *文章の音読が好きで、声を出してよく読む。 *話す活動を好む児童が多い。 *ひらがなの表記はほぼ定着している。 	二人読みや丸読みなど、様々な方法で、繰り返し音読させる。 発表の機会を設けていく。	音楽	<ul style="list-style-type: none"> *楽しんで歌ったり発表したりできる。 *鍵盤/ハーモニカに関心を持ち、楽しんで音を出すことができる。 	身体表現を取り入れた遊び歌を発表し合う。 指遊びを取り入れて、鍵盤の指使いに慣れさせる。
社会			図工	<ul style="list-style-type: none"> *表現活動に進んで取り組んでいる児童が多い。 *自分の思いに合わせて、材料や道具を使うことに戸惑う児童がいる。 	つくる楽しさを味わえるような題材の選定・指導の工夫をしていく。 材料と深く関わる体験を多く設け、材料のよさや特性を理解させる。 基本的な用具の使い方を指導する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> *たし算・ひき算の計算でパターン化されたものは興味をもって取り組む。 *文章題になると内容を把握するのに戸惑う児童が多い。 	文章の必要な数字に をつけたり、聞かれていることにアンダーラインをつけて、立式までの手立てを身に付けさせる。 朝の時間を活用したりして個別に対応したり、一人ひとりに適した基礎基本の定着を図る。	家庭		
理科			体育	<ul style="list-style-type: none"> *かけっこ、おにごっこ、遊具遊びなどが好きな児童が多い。 *水遊びは好きな児童が多いが、水に顔をつけたり、潜ったりする活動が苦手な児童が見受けられる。 	児童の興味がある運動遊びを取り入れて、体の動きを高められるような運動を行う。
生活	<ul style="list-style-type: none"> *学校や校庭の探検、加住原っぱの探検等を通し、身近な場所の変化に気付いている。 *あさがお、さつまいも、ひまわり等の植物の栽培を通し、成長の様子を記録することができている。 	身近な環境や自分自身に関心をもち、進んで関わり楽しく学習が進められるよう教材を工夫していく。 植物の観察記録を続けていく上で、色、形、手触り、大きさ等観点をあたえ、見たものをていねいに観察する習慣を身につけさせる。	総合的な学習の時間		
その他(道徳・特別活動等) ・子どもたちの実生活に関連した教材の工夫を行っていく。 ・視聴覚教材、絵本などを用い基本的生活習慣や善悪の判断、社会生活上のルールを身に付けられるようにする。					

教科等の現状と課題及び授業の改善点

(第2学年)

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> *音読に意欲的に取り組み、単語の意味や言葉のまとまりを考えて読める。 *既習の漢字を覚えているが、文中で利用することに課題が見られる。 	音読を継続的に行い、文章を正確に読み取ったり、言葉のまとまりを考えたりする力をつけていく。 文章の視写を計画的に行い、文章表現や既習の漢字や単語などの定着を図る。	音楽	<ul style="list-style-type: none"> *歌唱を好み、元気に歌うことが得意である。 *発表意欲に溢れている。 *聴く活動の経験がやや不足している。 	愛唱歌を増やし、レパートリーを広げるとともに、身体表現を取り入れた活動を通して、曲趣にふさわしい歌い方に気付かせるようにする。 リズム遊びを工夫することで、聴く活動を表現と結びつけた学習を展開する。
社会			図工	<ul style="list-style-type: none"> *表現活動に進んで取り組んでいる児童が多い。 *自分の思いに合わせて、材料や道具を使うことに戸惑う児童がいる。 	つくる楽しさを味わえるような題材の選定・指導の工夫をする。 材料と深く関わる体験を多く設け、材料のよさや特性を理解させる。 基本的な用具の使い方を指導する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> *課題について、しっかり取り組む。 *計算に時間がかかる児童も見受けられる。 *文章題については、内容を把握することに課題が見られる。 	朝の時間を活用したりして個別に対応したり、少人数指導のよさを生かして一人ひとりに適した基礎基本の定着を図る。 文章をきちんと読み、わかっている数と聞かれていることを確認して問題を解くように指導する。	家庭		
理科			体育	<ul style="list-style-type: none"> *体育が好きな児童、体を動かすことが好きな児童がほとんどである。 *特定の運動遊びを好む児童が多い。 *ゲーム的な運動遊びでは、ルールが複雑になると守れなくなることがある。 	児童の興味がある運動遊びを取り入れて、体の動きを高められるような運動を行う。 様々な運動遊びに取り組み、いろいろな体の動きを経験できるようにする。 ゲーム的な運動遊びでは、児童が理解しやすいルールを工夫する。
生活	<ul style="list-style-type: none"> *1年生との交流を通し、一学年上としての譲る気持ち、助けてあげる気持ち等意識が高まっている。 *ミニトマト、大豆、ピーマン等を栽培・観察を通し、様々な視点(色、形、香り、大きさ、数等)から植物を見ようとする意識が高まっている。 	身近な環境や自分自身に関心をもち、進んで関わり楽しく学習が進められるよう教材を工夫していく。 1年生との「なかよしべあー」の活動の機会を増やして交流を深めていく。 繰り返しカード形式で作成させることで、基本的な観察の仕方が身に付けさせる。	総合的な学習の時間		
その他(道徳・特別活動等) <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの実生活に関連した教材の工夫を行っていく。 ・視聴覚教材、絵本などを用い基本的生活習慣や善悪の判断、社会生活上のルールを身に付けられるようにする。 					

教科等の現状と課題及び授業の改善点

(第3学年)

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> *音読に意欲的に取り組むが、単語の意味や言葉のまとまりを考えて読むことに課題が見られる。 *漢字学習に意欲的に取り組むが、活用することに課題が見られる。 *言葉の意味を正しく捉えることが十分でなく、語彙も少ない。 	音読を継続的に行い、文章を正確に読み取る力を伸ばす。 漢字練習の仕方を工夫したり、日常の会話や作文指導を充実させ、定着を図る。 わからない言葉や大事な言葉を、国語辞典を使って調べる習慣をつけさせる。	音楽	<ul style="list-style-type: none"> *自信を持って伸びやかに歌うことができる。 *自分の出す音や、友達の出す音を注意深く聴くことができる。 	個人練習、ペア活動の時間を設け、一人ひとりの取り組みの様子や到達度を把握できるようにする。 リコーダーの学習を通して、音楽学習の基本となる読譜が習慣化する活動を行う。
社会	<ul style="list-style-type: none"> *調べたり、体験したりする活動に意欲的に取り組む。 *わかったことをまとめたり、発表したりすることに課題が見られる。 	地域の方などをゲストティーチャーに招き話を聞いたり、調べたり体験したりする活動を工夫していく。 新聞やノート(ワークシート・白地図)にまとめたり、わかったことを発表する学習を多く取り入れていく。	図工	<ul style="list-style-type: none"> *表現活動に意欲的に取り組んでいる児童が多い。 *自分の発想を積極的に取り入れたり、ねばり強く取り組んだりすることに課題が見られる。 	つくる楽しさを味わえるような題材の選定・指導の工夫をする。 一人ひとりの表現のよさを具体的にほめることで自信をもって自分の思いを表現できるようにする。 意欲を持続させるための指導を工夫し、個々の児童に対応した基礎基本の定着を図る。
算数	<ul style="list-style-type: none"> *文章題を読み取り、立式することに課題が見受けられる。 *「時ごとと時間」の学習内容の理解の差が大きい。 	少人数のよさを生かして、単元に応じた習熟度別学習や個々の児童に対応した基礎基本の定着を図る。 根拠となる言葉を見つけさせ、立式できるようにする。 日常的に時ごとと時間を考える機会を増やす。	家庭	/	
理科	<ul style="list-style-type: none"> *自然に囲まれているため、児童の自然への関心は高い。 *動植物の観察では、細かい部分より全体の形に注目する児童が多い。 	地域の豊かな動植物の観察を通して、自然に対する愛着や理解力を高めさせる。 動植物を観察するときには、明確な観点を与える。	体育	<ul style="list-style-type: none"> *体を動かすことが好きで、意欲的に取り組むことができる。 *自分で自分のめあてを設定し活動していくことに課題が見られる。 	児童の興味がある運動遊びを取り入れて、体の動きを高められるような運動を行う。 自分のめあてを明確にできるように、スモールステップで到達度を設定する。 めあての設定や確認ができるように、学習カードなどを利用する。
生活	/		総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> *自ら課題を見つけ、主体的に学ぶことに課題が見られる。 *意欲的に調べたり体験したりする。 *調べたことをまとめたり、わかったことを表現したりすることに課題が見られる。 	地域の自然や文化・歴史、人材などをうまく生かし、「もっと知りたい、学びたい」と思うような教材を開発していく。 調べ方やまとめ方の例を具体的に示し、自分なりにまとめる力をつけさせるよう、適切な支援を行う。
その他(道徳・特別活動等) <ul style="list-style-type: none"> ・身近な教材や題材を取り入れ、活発な意見交流が行えるように工夫する。 ・児童会行事やたてわり班の活動、学級会活動などを通し、自分の考えを相手に伝えたり、相手の考えを聞いたりできるような取り組みを工夫する。 ・日常生活を送る中で、道徳的心情を豊かにし、道徳的判断力を高めて、道徳的実践力を身につけさせるよう工夫していく。 					

教科等の現状と課題及び授業の改善点

(第4学年)

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> *自分の考えを文章にしたり、発表したりすることに課題が見られる。 *漢字学習に熱心に取り組むが、既習の漢字を文中で利用することに課題が見られる。 *ローマ字の表記が定着していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをもてるように個別指導をしたり、発表するためにメモを作成させたりして定着を図る。 既習の漢字や単語などを活用する力を伸ばすために、熟語や文例などを計画的に学習させ定着を図る。 継続的に進め、ローマ字の定着を図る。 	音楽	<ul style="list-style-type: none"> *発表意欲が旺盛な児童が多い *自分の出す音や、友達の出す音を注意深く聴くことができる。 *合唱の基本となる発声を、トレーニングを通して身に付け始め伸びやかな声で歌うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> グループ学習を適宜取り入れ、児童相互の関わりの中で、高め合い、工夫しながら学習を進めることができるようにする 斉唱の心地よさを味わえるメロディーの美しい楽曲を精選するほかに、部分合唱を取り入れて、合唱活動の導入を行う。
社会	<ul style="list-style-type: none"> *調べたり、体験したりする活動に意欲的に取り組む。 *わかったことをまとめたり発表したりすることに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方などをゲストティーチャーに招き話を聞いたり、調べたり体験したりする活動を工夫していく。 新聞やノート(ワークシート・白地図)にまとめたり、わかったことを発表する場面を多く取り入れていく。 	図工	<ul style="list-style-type: none"> *表現活動に意欲的に取り組んでいる児童が多い。 *自分の発想を積極的に取り入れたり、ねばり強く取り組んだりすることに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> つくる楽しさを味わえるような題材の選定・指導の工夫をする。 一人ひとりの表現のよさを具体的にほめることで自信をもって自分の思いを表現できるようにする。 少人数による授業を実施し、個々の児童に対応した基礎基本の定着を図る。
算数	<ul style="list-style-type: none"> *計算やドリル学習に意欲的に取り組む。 *既習事項を生かし、いろいろな角度から問題を解くことに課題がみられる。 *一度分かったことでも「身に付けて使う」ことに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 少人数のよさを生かして、単元に応じた習熟度別学習や個々の児童に対応した基礎基本の定着を図る。 文章をきちんと読み取り、既習事項や図・表を使って、自分の考えをまとめるという作業を大切にす。同時に自分の考えを発表し、交流し合う場を多くする。 	家庭		
理科	<ul style="list-style-type: none"> *観察や実験に意欲的に取り組む。 *観察や実験で気づいたことや結果を自分なりにまとめることに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の豊かな動植物の観察を通して、自然に対する愛着や理解力を高めさせる。 実験の際には、めあてをしっかりと持ち取り組めるようにする。 表や絵を使ってまとめる方法を示し、自分なりにまとめる力を伸ばす。 	体育	<ul style="list-style-type: none"> *体育が好きな児童は多いが、特にボール運動では得意な子とそうでない子の差が大きい。 *男女の仲がよく、教え合いもいやがらずに行う子が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ボール運動では、得意でない子も楽しめるようなルール作りを考えていく。 児童一人ひとりが自分のめあてをもち、達成感もてるように、学習資料や学習カードを工夫して利用していく。 グループ活動を取り入れ、児童相互の教え合いの場を作り、力を伸ばしていく。
生活			総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> *意欲的に調べたり体験したりする。 *自ら課題を見つけ、主体的に学ぶことに課題が見られる。 *調べたことをまとめたり、わかったことを表現したりすることに課題が見受けられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の自然や文化・歴史、人材などをうまく生かし、「もっと知りたい、学びたい」と思うような教材を開発していく。 調べ方やまとめ方の例を具体的に示し、自分なりにまとめる力をつけさせるよう、適切な支援を行う。
<p>その他(道徳・特別活動等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な教材や題材を取り入れ、活発な意見交流が行えるように工夫する。 ・児童会行事やたてわり班の活動、学級会活動などを通し、自分の考えを相手に伝えたり、相手の考えを聞いたりできるような取り組みを工夫する。 ・日常生活を送る中で、道徳的心情を豊かにし、道徳的判断力を高めて、道徳的実践力を身につけさせるよう工夫していく。 					

教科等の現状と課題及び授業の改善点

(第5学年)

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> *文章の内容を正しく読み取ったり、想像したりすることに課題が見られる。 *漢字や言葉のきまりを獲得できていない児童が見受けられる。 	音読に継続的に取り組み、内容を理解し、読み深める力をつけさせる。 文中で漢字の読み、書きを繰り返し学習させ、定着を図る。	音楽	<ul style="list-style-type: none"> *意欲的に取り組んでいる。 *自分の出す音や、友達の出す音にも関心を持って聴くことができるようになってきた 	グループ学習を適宜取り入れ、児童相互の関わりの中で、高め合い、工夫しながら学習を進めることができるようにする 合唱、合奏の活動を通して重なり合う響きの美しさを味わうまで深める経験をさせる。
社会	<ul style="list-style-type: none"> *調べたり、体験したりする活動に意欲的に取り組む。 *わかったことをまとめたり発表したりすることに課題が見られる。 	学び方や調べ方を身につける学習や体験的な活動を工夫していく。 わかったことを新聞やノート(ワークシート・白地図)にまとめたり、発表したりする学習を取り入れていく。	図工	<ul style="list-style-type: none"> *表現活動に意欲的に取り組んでいる児童が多い。 *自分の発想を積極的に取り入れたり、ねばり強く取り組んだりすることに課題が見られる。 	つくる楽しさを味わえるような題材の選定・指導を工夫していく。 一人ひとりの表現のよさを具体的にほめることで自信をもって自分の思いを表現できるようにする。 意欲を持続させるための指導を工夫したり、個々の児童に対応した基礎基本の定着を図る。
算数	<ul style="list-style-type: none"> *計算やドリル学習に意欲的に取り組む。 *既習事項を生かし、いろいろな角度から問題を解くことに課題が見られる。 	少人数のよさを生かして、単元に応じた習熟度別学習や個々の児童に対応した基礎基本の定着を図る。 文章をきちんと読み取り、既習事項や図・表を使って、自分の考えをまとめるという作業を大切にする。同時に自分の考えを発表し、交流し合う場を多くする。	家庭	<ul style="list-style-type: none"> *関心・意欲が高く、活動にしっかり取り組む児童が多い。 *個別指導の必要な児童がいる。 *経験不足もあり、技術面で差がある。 	一人ひとりの作業をその都度、段階毎に点検しながら、個別指導を効果的に進めていく。 作業の手順や学習内容の説明では、具体的に図や実物等を活用して分かりやすくしていく。
理科	<ul style="list-style-type: none"> *実験・観察に興味をもち、意欲的に取り組む。 *調べた結果から、科学的に考えたり比較したりすることに課題が見受けられる。 	地域の豊かな動植物の観察を通して、自然に対する愛着や理解力を高めさせる。 実験や観察の結果がはっきりと分かるように、ノートやワークシートにまとめたり、考えたことを発表し合ったりする場を多く作る。	体育	<ul style="list-style-type: none"> *ゲームに意欲的に取り組み、進んで体を動かすことができる。 *苦手な運動に粘り強く取り組むことに課題が見られる。 	ルールを守り、安全にゲーム運動ができるように配慮していく。 児童一人ひとりが自分のめあてをもち、達成感もてるように、学習資料や学習カードを工夫して利用していく。
生活			総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> *意欲的に調べたり体験したりする。 *自ら課題を見つけ、主体的に学ぶことに課題が見られる。 *調べたことをまとめたり、自分なりの考えをもったりすることの個人差が大きい。 	地域の自然や文化・歴史、人材などをうまく生かした教材を開発し、興味・関心が高まる工夫をしていく。 個別に実態を把握し、適切な支援を行う。 (パソコンを利用する中で、ローマ字の定着を図る。)
<p>その他(道徳・特別活動等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な題材をひきよせて考え、活発に話し合えるようにする。 ・日常の判断や行動を生かせるような教材を取り入れる。 ・学級や学校の一員として活躍できる場を多く設ける。 					

教科等の現状と課題及び授業の改善点

(第6学年)

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> *文章の内容を正しく読み取ったり、想像したりする力に課題が見られる。 *言葉の意味を正しく捉え、適切に読み取ったり、表現したりすることに課題が見られる。 	<p>音読に継続的に取り組み、内容を理解し、読み深める力をつけさせる。</p> <p>言葉に着目して読み取ったり、表現したりする力を伸ばすために、意味調べを計画的に取り入れる。</p> <p>筆者の意見に対する自分の考えなどを文章で表現する機会を多く作る。</p>	音楽	<ul style="list-style-type: none"> *徐々に、自分の出す音や友だちの出す音を注意深く聴くことができるようになり、一人一人がおおらかで伸びやかな声で歌うことができるようになってきた *器楽にも意欲的ではあるが、響きを聴き合って演奏することには課題がある 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の思いが活動の中にかきこられるよう、適宜、指導・助言を行いながら、児童の主体的な活動を軸に授業を行う 発声のトレーニングを通年で行う 合唱・合奏の活動を通して、重なり合う響きの美しさを味わうまで深める経験をさせる
社会	<ul style="list-style-type: none"> *調べたり、体験したりする活動に意欲的に取り組む。 *資料を読み取ったり、関連づけて考えたりする力に課題が見られる。 	<p>学び方や調べ方を身につける学習や体験的な活動を工夫していく。</p> <p>わかったことを新聞やノートやワークシートにまとめたり、発表したりする学習を取り入れていく。</p> <p>資料の読み取る力や関連づけて考える力を伸ばすために、気づきや考えの交流活動を取り入れていく。</p>	図工	<ul style="list-style-type: none"> *表現活動に意欲的に取り組んでいる児童が多い。 *自分の発想を積極的に取り入れたり、ねばり強く取り組んだりする力に課題が見受けられる。 	<p>つくる楽しさを味わえるような題材の選定・指導の工夫をする。</p> <p>一人ひとりの表現のよさを具体的にほめることで自信をもって自分の思いを表現できるようにする。</p> <p>少人数による授業を実施し、個々の児童に対応した基礎基本の定着を図る。</p>
算数	<ul style="list-style-type: none"> *計算問題が正確にできる。 *文章題に苦手意識をもつ児童が多い。 *演算決定を根拠づけて行うことに課題が見られる。 *数学的に考える力に課題が見られる。 	<p>少人数のよさを生かして、単元に応じた習熟度別学習や個々の児童に対応した基礎基本の定着を図る。</p> <p>問題解決的な学習を進め、自分の考えをもち、それを発表する機会を多く作る。</p>	家庭	<ul style="list-style-type: none"> *関心・意欲は高く、活動にしっかり取り組むことができる。 *個別指導の必要な児童がいる。 *経験不足もあり、技術面で差がある。 	<p>一人ひとりの作業をその都度、段階毎に点検しながら、個別指導を効果的に進めていく。</p> <p>作業の手順や学習内容の説明では、具体的に図や実物等を活用して分かりやすくしていく。</p> <p>少人数による授業を実施し、個々の児童に対応した基礎基本の定着を図る。</p>
理科	<ul style="list-style-type: none"> *実験・観察に興味をもち、意欲的に取り組む。 *調べた結果から、科学的に考えたり比較したりする力に差がある。 *実験器具の正しい取り扱いが定着していない。 	<p>地域の豊かな動植物の観察を通して、自然に対する愛着や理解力を高めさせる。</p> <p>実験や観察の結果がはっきりと分かるように、ノートやワークシートにまとめたり、考えたことを発表し合ったりする場を多く作る。</p> <p>児童が自分の手で器具を扱う機会をなるべく多く設ける。</p>	体育	<ul style="list-style-type: none"> *ゲームに意欲的に取り組み、楽しんで体を動かすことができる。 *苦手な運動に粘り強く取り組むことに課題が見られる。 	<p>ルールを守り、安全にゲーム運動ができるように配慮していく。</p> <p>意欲を持続させるために運動の目的を伝えていく。</p> <p>児童一人ひとりが自分のめあてをもち、達成感がもてるように、学習資料や学習カードを工夫して利用していく。</p>
生活			総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> *自ら課題を見つけ、主体的に学ぶことに課題が見られる。 *意欲的に調べたり体験したりする。 *調べたことをまとめたり、自分なりの考えをもったりすることの個人差が大きい。 	<p>地域の自然や文化・歴史、人材などをうまく生かした教材を開発し、興味・関心が高まる工夫をしていく。</p> <p>個別に実態を把握し、適切な支援を行う。</p> <p>(パソコンを利用する中で、ローマ字を定着させていく。)</p>
<p>その他(道徳・特別活動等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な題材をひきよせて考え、活発に話し合えるようにする。 ・日常の判断や行動を生かせるような教材を取り入れる。 ・学級や学校の一員として活躍できる場を多く設ける。 					